

産業振興課所管事業の中止等について

1 青空市 中止とする。 (当初予定：令和2年11月8日(日))

新型コロナウイルス感染症の影響により、国内では大規模イベント（むさしの市民公園で開催する青空市は例年約1万8000人が参加）の開催が困難な状況にあり、開催の可否について前年度の実行委員長との協議を踏まえ、前年度参加団体からのアンケート調査を行い、35団体中28団体から回答を得た。アンケート結果は、「開催する：3団体、開催しない：16団体、その他：8団体、回答なし：1団体」であり、コロナ禍で出展者・来場者の安全を確保出来ない中、今年度の青空市の開催は不可能との回答が大半であった。

本来であれば、実行委員会において開催可否を決定するところであるが、参加団体を募集し、この団体によって委員会が構成されるという構造上、中止のための参加団体募集は合理的ではないため募集を行わず、市として青空市の開催中止を決定した。

2 農産物品評会 中止とする。 (当初予定：令和2年11月7日(土)・8日(日))

農業生産者の代表者組織である生産組合長会議が6月18日に開催され、農産物品評会の実施可否について協議を行ったところ開催中止の意向が示され、さらに6月25日に開催された令和2年第4回農業委員会全員協議会において、今年度の農産物品評会について中止の意向が議決された。

これらの検討の経過を踏まえ、市として農産物品評会の中止を決定した。

3 くらしフェスタむさしの2020（第42回武蔵野市消費生活展）

展示を中止し、冊子の作成配布のみ実施する。

(当初予定：令和2年9月25日(金)・26日(土))

くらしフェスタむさしの2020第1回実行委員会を6月17日に開催し、実施の可否、方式等について協議を行った。協議の結果、今年度については、武蔵野プレイスにおけるパネル展示及び発表会を中止し、各団体の活動を記録した冊子の作成並びに配布による方式で開催する旨決定した。

なお、今後の感染症の影響を注視し、市役所ロビー等におけるパネル展示等について、可能性を検討するものとした。